



皆さんは、「働く」ということの意味を考えてみたことがありますか？今、働いている先輩たちに「働く目的」について聞いてみると、収入以外では「自分自身の成長」、「社会への貢献」、「やりがい・充実感を得る」などをあげる人が多いです。これからの人生で「職業」と長くつきあうこととなります。「働くことの意味」について、考えてみましょう。

働くことの意味

生活の維持
収入を得て自立した生活をする
こと

個性の発揮
やりがいを感じることや自分自
身が仕事を通じて成長すること

社会への貢献
働くことで、広く社会への貢献
につながっていくこと

人間関係
いろいろな人と関わったり、人か
ら認められること



◇就職活動で一番大切なことは？

就職活動を行うにあたって、一番大切なのは

「自分自身を知る」こと



自分に合った職業を見つけるには…

- ・自分は、「何が出来るか、何をしたいのか」
- ・自分は、「何に向いているのか」
- ・自分は、「何が好きなのか」を正確につかむ



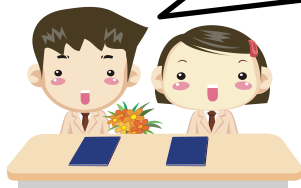
自分の興味・自信をいかした職業選び

職業の選択は、自分の生き方の選択でもある

◇社会人の話を聞いてみよう！

すでに働いている大人たちが、どうやって仕事を選んだのか、仕事の何が大変で、どんなことが楽しいのか…。社会人の先輩である家族や先生にも話を聞いて自分なりに働く理由を考える参考にしましょう。

また、「**自分の興味のあること**」「**自分のできること**」「**自分にとって大切なこと**」をそろそろ考えていきましょう。何に向いているのか、友達や家族等の意見を聞いてみると意外な一面が発見できるかも？



◇仕事を選ぶ時、何を重視しますか？

(資料出所 就職力をつけるワークブックより)

下の条件の中で何を重視したいかチェックしてください。

- 自分がやりたいこと／好きなことができる
- 自分が成長できる
- お金をたくさん稼げる
- 家族との生活や自分の時間を大切にできる
- 人間関係や、雰囲気の良い職場で働く
- 自分の性格や能力を活かせる
- 専門知識や技術を身につけられる
- 世の中や社会のために役に立つ
- 生活が安定している



「やりたいことができなくて休みがたくさんあって給料もたくさんもらえる」そんな仕事はおそらくありません。自分が何を一番大事にしたいのか基準を自分で見出すことが大切です。

◇就職した先輩からのアドバイス！

(資料出所 高校生就職スタートブックより)

●仕事を始めて最初の頃、一番大変だったのは言葉づかいです。高校の時、就職するなら**言葉づかいをきちんとする**と言われてましたが、本当にその通りでした。お客さんとのやり取りで「マジっすか」といって注意されたりし、身に付くまで半年位かかり、苦労しました。(男子)

●販売の仕事をやりたい人も多いと思いますが、接客だけでなく、**案外力仕事も多い**ことを知っておくと良いと思います。また休憩時間以外は、朝からずっと立ちっぱなしなので、慣れるまでは足が痛くなることもあります。結構体力のいる仕事なので、高校時代にきたえておくといいと思います。(女子)

<編集後記> 就職希望の皆さんに意識してもらいたいことがあります。それは「**早期からの準備の重要性**」です。毎年、8割位の方が年内に就職を決めています。もちろん年明けからでも一般求人を含め、求人は出ますが、その求人を期待して決定時期を後回しにするのは危険です。※焦って納得のいかない就職をして、早期離職された方もみえました。自分に納得のいく就職をするには、早くから準備をする必要があります。この春休みは、就職活動に向かって気持ちを切り替えるのに、大切な時期であることを認識してくださいね。(A)